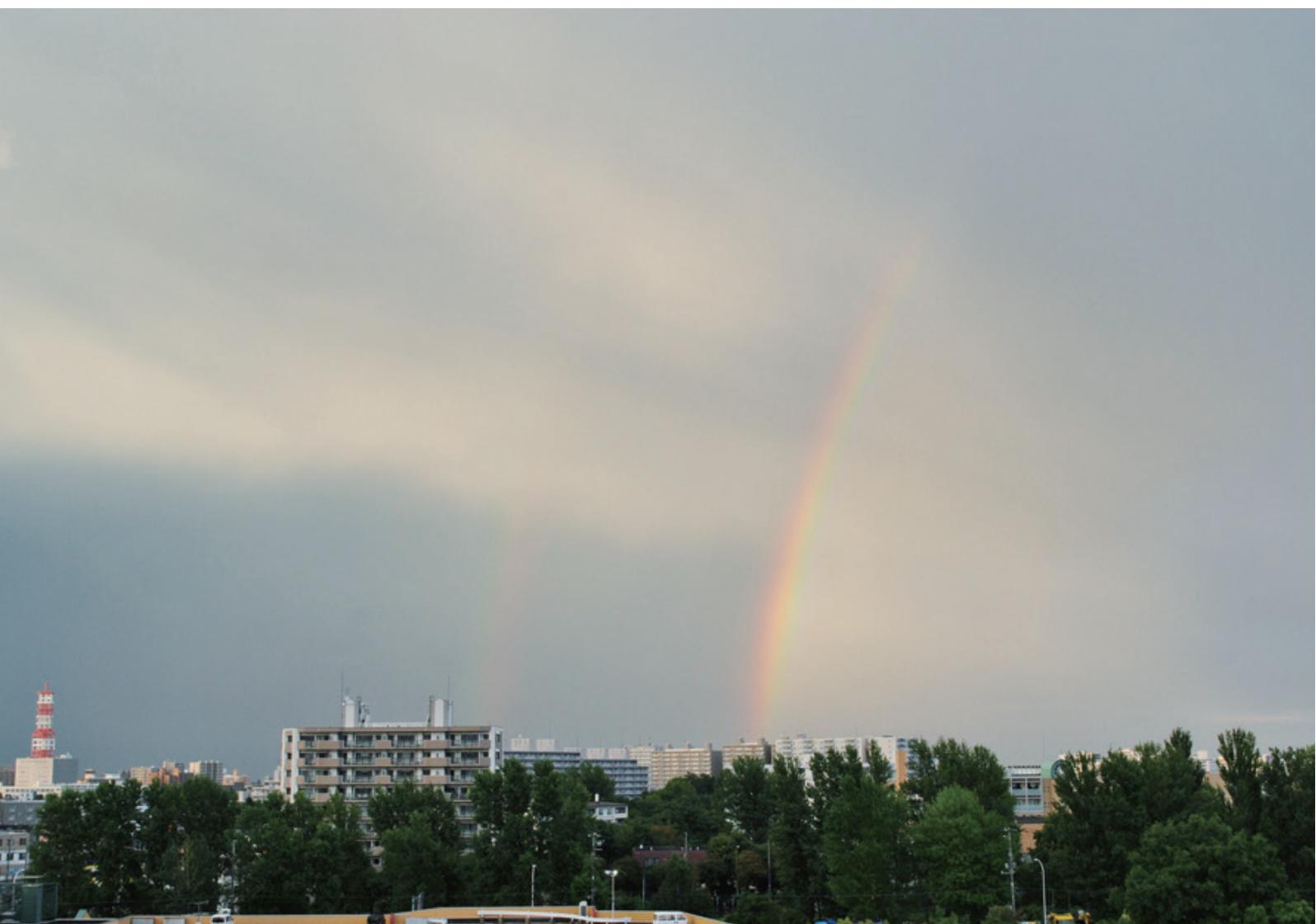


# Caduceus Information

## カデューシャス 通信

Vol.19

(平成27年12月号)



当院より撮影(photo 総務課 本間重規)



### シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus) のつえを頭蓋骨穿孔器 (ずがいこつせんこうき) に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある **脳**・**脊** は脳神経外科 (Neurosurgery) のことを意味しております。

- ・慢性硬膜下血腫
- ・『季節性感染症を予防しましょう』  
～ノロウイルス・インフルエンザウイルスの感染予防について～
- ・お薬のおはなし
- ・スタッフ紹介

# 慢性硬膜下血腫



脳神経外科医長 吉野 雅美

上州名物と言えば空っ風とかかあ天下、下仁田ねぎと下仁田こんにゃくがよく知られていますが、ノルディックスキーの双子兄弟や、カルガリーオリンピック銅メダルのスピードスケート選手なども有名で、雪は決して珍しくありません。わたくし吉野はそんな土地で育っていますが、北海道の雪と氷はやっぱり強者で、ポーッとしたり声をかけられた瞬間にちょっとでも気を取られれば、あっという間にひっくり返ってしまいます。皆さんはいかがでしょう。雪の季節のはじまりに転び、例え頭をぶつけてなくても節分の頃から調子が狂う、これが慢性硬膜下血腫と言う頭蓋骨の内側に血が溜まる病気です。調子が狂うなんて漠然としていますが、急にボケたり、おしっこをもらしたり、歩くのが下手になったり、やる気食べる気動く気がなくなったり、しゃべれなくなったり手足の麻痺がでたり、なんか変なのです。認知症や脳卒中と間違われ、春先には救急車で運ばれて来る人も結構います。但し、認知症や脳卒中と違うところは治る可能性があることです。認知症は進行し、脳卒中は後遺症を残しますが、血腫は手術で取り除く事が出来るのです。少し前に『仁』と言うドラマでも（漫画が原作）、頭蓋骨に穴をあけて溜まった血液を抜いていました。ご覧になったかたも多いのでは。

特にご高齢、男性、大酒飲み、いわゆる血液さらさらの薬を飲んでいる人は溜り易いのでご注意ください。

# 『季節性感染症を予防しましょう』

～ノロウイルス・インフルエンザウイルスの感染予防について～



感染予防対策室 頼成 早苗

感染予防対策室の委員に任命され、病院全体の感染対策活動をおこなっています。病気にかかった多くの患者さんが集まる病院は、治療の場である一方、各種の細菌やウイルスが外部から持ち込まれることから感染症が発生しやすい場であるともいえます。そのため医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、リハビリテーションセラピスト、栄養士、事務職員などからなる感染制御実践チーム(ICT)を結成し、感染症の発生を未然に防ぐ取り組みを行っています。

毎年、この季節になるとノロウイルスによる感染性胃腸炎やインフルエンザが流行します。これら季節性感染症の予防対策についてお話しさせていただきます。

## <ノロウイルス感染予防>

ノロウイルスは、強い感染力を持つためわずかな菌量でも感染し、例年11月頃から翌年2月頃までに爆発的に流行します。感染経路はほとんどが食物を介した経口感染で、食品のほか、感染者の便や吐物に触れた手を介して人から人へと感染し





ます。また、感染者の便や嘔吐物が飛び散り、その飛沫（ノロウイルスを含んだ小さな水滴）が口から入った場合や嘔吐物の処理が不十分だった場合は、それらが乾燥してチリやほこり（塵埃）となり空気中を漂い、口から入り感染します。二次感染予防のためには 便や吐物の処理の際には部屋を十分に換気し素手で行わず、手袋、ガウン、マスクを用いることをおすすめします。吐物などで汚れた衣服などは密封した袋に入れ処理するのが無難です。再利用する場合は、「塩素系の漂白剤」「塩素系の消毒剤」などに十分な時間浸した後、個別で洗濯しましょう。処理中は他の場所に触れないように細心の注意を払ってください。手袋を外した後も必ず石けんと流水による手洗いをしましょう。またノロウイルスに汚染されるリスクが高い場所はトイレです。特に不特定多数が利用するトイレは、いつ、誰が、どのように使用したかわかりません。ノロウイルス感染者がトイレで嘔吐や下痢をし、その感染者の指に少量の汚物が付着をしたままドアノブ、水道の蛇口、手すりなどに触れるとノロウイルスの汚染範囲は広がり次の人が感染をします。ですので、トイレの後、食事の前、外出から帰宅した時にはしっかり手洗いをすることが重要です。

ノロウイルスはインフルエンザと違いエタノール（アルコール消毒）では効果がありません。そして石鹸などを使用した手洗いもノロウイルスを不活化（感染力や毒性を失わせる）するものではありません。しかし、手洗いをしっかりする事で、手に付着したノロウイルスを物理的に洗い流す事ができます。ですので、しっかり手洗いをして清潔にしたいものです。特に洗い残しが多い指と指の間、手の甲、手首に近い部分などは重点的に洗いましょう。

### <インフルエンザウイルス感染予防>

次にインフルエンザの感染経路ですが、インフルエンザウイルス感染者がくしゃみやせきをする事によってウイルスがしぶきとなって飛び散り、それを他人が吸い込み感染する飛沫感染と感染者がくしゃみやせきを手で押さえ、その手で周囲の物に触れウイルスが付着する。そこを他の人が触れ、その手で口や鼻を触れることで粘膜から感染する接触感染の2つの経路があります。感染を防ぐには、外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。インフルエンザは免疫力が弱っていると、感染しやすくなりますし、感染したときに症状が重くなってしまうおそれがあります。ふだんから、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。

乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度（50%～60%）を保つことも効果的です。インフルエンザが流行してきたら、なるべく、人混みや繁華街への外出を控えましょう。予防接種（ワクチン）は、インフルエンザが発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぐ効果があります。12月中旬までには予防接種を受けましょう。

原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。その対策としてせきエチケットがありますので紹介します。

イラスト:政府広報オンラインより

マスクを着用する		
	くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せず、ごみ箱に捨てましょう。マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出たりしていると、効果がありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で着用しましょう。	
<正しいマスクの着用>		
		
鼻と口の両方を確実に覆う	ゴムひもを耳にかける	隙間がないよう鼻まげ電う
口と鼻を覆う	すぐに捨てる	
		
ティッシュやぞうちんに鼻を覆う	鼻を拭いたティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てる	
周囲の人からなるべく離れる	こまめに手洗い	
		
他の人から顔をよらす	石けんで手を洗う	
くしゃみや咳の飛沫は、1～2メートル飛ぶと言われています。	くしゃみや咳などを押さえた手から、ドアノブなど周囲のものにウイルスが付着させたりしないために、インフルエンザに感染した人もこまめな手洗いを心がけましょう。	

# お薬のおはなし



薬剤科 2階病棟専任薬剤師 阿部 理映

## ☆血液をサラサラにする薬

脳梗塞や血管が細くなっていると言われて飲んでいる方も多いと思います。《脳梗塞は脳に酸素を送る血管が細くなってきたり、血栓(血のかたまり)によって血管が詰まる事によって起こります》一言で血液サラサラの薬と言っても大きく2種類に分けられます

### 1.抗凝固薬

不整脈によって心臓に血栓(血のかたまり)ができ、それが血管を通過して心臓の外まで流れていき、どこかの血管を詰まらせる事で起こる脳梗塞の人が使うお薬で、現在5種類の薬が使える様になっています。

#### ★ワーファリン

◎昔から使われている薬です。

◎食べ物に注意が必要で、納豆・青汁・クロレハは摂取しない様にしなくてはなりません。納豆に関してはワーファリンの効果を下げる影響が数日続く可能性があります。緑黄色野菜もだめ?と聞かれる事がありますが、栄養のためにも全然摂らないのは良くありません。おひたしをどんぶりいっぱい食べたりするのは良くないですが、普通に考えられる量は摂取し、その上でワーファリンの服用量を考えて行く事が大切です。

◎他のお薬を使用する場合にも注意が必要です。ワーファリンの効果を上げてしまうものもあれば下げてしまうものもあります。お薬手帳を使いながら、服用しているお薬が医師にちゃんと分かってもらえる様にする事が大切です。

◎効果を判断するために定期的に採血検査をしていく必要があります。

「PT-INR」という項目があり、その値を見ながらどの位の量を服用していくかを決めて行きます。目標にする値はそれぞれ人によって違います。

#### ★ワーファリン以外の薬(数年前から使用できる様になった)

◎この薬を飲んでいても納豆を食べてかまいません。特に食事の制限をする必要はありません。

◎体の状態の変化によって飲む量を考えなければいけません。(加齢・体重の変化・腎臓の働きによって飲む量を変更する事があります)

・イグザレルト(リバーロキサバン) ・エリキュース(アピキサバン) ・リクシアナ(エドキサバン)

・プラザキサカプセル(ダビガトラン) …薬自体が湿気に弱いため「シート」に入ったままで保管する必要があります。飲む直前まで薬を出してはいけません。「シート」に穴が開いている様であれば薬の効果が落ちている可能性があります。

### 2.抗血小板薬

「脳梗塞です」と言われる他にも「動脈硬化があります」、「血管が細くなっています」と言われて服用している人も多いと思います。その他にもステントやコイルを手術で体に入れた人も多く服用する薬です。

上記の疾患で使用する当院にある抗血小板薬

・バイアスピリン(アスピリン) ・プラビックス(クロピドグレル)

・プレタール(シロスタゾール) ・パナルジン(チクロピジン)

・タケルダ(バイアスピリン+ランソプラゾール) …抗血小板薬と胃薬が一緒になっている薬

飲む量は体の状態や、症状によって医師が決めます。

#### ★抗凝固薬、抗血小板薬の注意しなければならない事

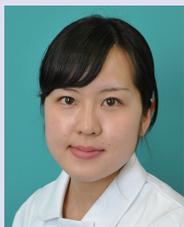
◎飲んでいない時に比べ、血が出た時に止まりにくくなる事が考えられます。青あざができやすくなったり、血が出た時に止まるまでの時間が長くなる事があります。血が止まらなくなる訳ではありませんが、気になる様であれば医師に確認するのが良いでしょう。その他、胃や腸から出血すれば排便時に黒色便(便の色が時間のたった血で黒くなる)が見られたり、膀胱等で出血すると排尿時に血尿(尿に血が混ざって赤褐色や赤くなる)が見られる事があります。その様な時は医師や薬剤師に知らせ、どうしていくかを確認する必要があります。

◎何かの治療や手術でお薬を休まなくてはならない時があります。必要があり飲んでいる薬なので、休み期間も最小限にする必要があります。勝手に薬を飲むのをやめてしまわずに、必ず医師の指示に従うことが必要です。

## ☆抗凝固薬、抗血小板薬とも、患者様個々に合わせた薬剤が選択され、服用量も決められています。

脳梗塞は再発しやすい病気と言われていますので、再発を予防していくためにも医師の指示に従った飲み方を毎日きちんと続けて行く事が大切です。

# スタッフ紹介



## 2階病棟 看護師 山岸 絵理

今年の春に大学を卒業し、2階の急性期病棟で勤務しています。脳血管疾患や脊椎脊髄疾患など様々な疾患を持つ方がいて、展開の速さに戸惑ってしまうこともあります。しかし、患者さんの笑顔と周囲のスタッフに支えられ、看護師としてだけでなく、社会人としてたくさんの事を学ばせていただいていると感じています。急な入院等で不安な患者さんの心に寄り添えるような看護を提供できるよう、日々努力していきたいと思います。



## 3階病棟 看護師 齊藤 泉

私はパートとして入職しましたが、もう1歩踏み込んで患者さんに関わりたいと考え、現在は正職員としてお仕事をさせていただいております。

私がいる3階病棟は回復期リハビリテーション病棟で、治療を終えた患者さんがリハビリ目的で入院されています。経管栄養の患者さんが食事をとることができるようになったり、座ることさえできなかった患者さんが歩行を始めたり、日々の回復を見ることができるのは大きな感動であり、喜びです。病棟の性質上、看護師の主な役割は日常生活の援助ですが、ただ介助するばかりではなく、退院を視野に入れてできる限りご自身の力を発揮していただくために、待つ・見守るということも必要となってきます。また、リハビリスタッフやソーシャルワーカーなど他部署スタッフと連携をとらなければならない場面もたくさんあります。看護師は患者さんの一番の理解者でありたい、一番の拠り所でありたいという入職時の気持ちを大切に今後とも頑張っていこうと思っています。



## リハビリテーション科 理学療法士 寺邑 沙紀

『いま困っていることはなんですか?』と何うと、「歩けない、歩けるようになりたい」と患者さんはよくおっしゃいます。私たち理学療法士の仕事は、患者さんの要望・生活背景に合わせて、“基本動作能力”を確立するための機能回復のお手伝いをさせていただくことです。基本動作とは、“起きる”“立つ”“歩く”といった、生活をしていく上で欠かせない動作のことであり、とくに“歩く”ことに関しては理学療法士の専門分野です。

患者さんの要望に応えるために、時には検討会やカンファレンスなどを開き、スタッフ一団となって一人の患者さんに向き合います。歩けない原因を探り、足りない力を伸ばし、装具などの道具も検討しつつ、試行錯誤しながら一緒にリハビリを行っていきます。理学療法士は、“歩くためには…”をいつも考えています。



## 栄養管理課 管理栄養士 伊藤 梢

私は、入社して3年目になります。食べることは大好きですが、患者さんひとりひとりに合わせた食事を毎日提供することの難しさも日々感じています。

食べることは生きることの基本ですが、それ以上に人生の大きな楽しみのひとつであると思います。誰にでもきっと忘れられない味や思い出の食事があるはずですが、当院での食事が、患者さんの思い出の味のひとつになれることを願っています。

今後も栄養価だけにとらわれず、患者さんにお食事を楽しみにしてもらえよう、月に数回は必ず新メニューを提供していきたいと思います。

まだまだ慣れないことも多く、先輩方や調理師さんに助けられている毎日ですが、お気付きのことやご要望があればいつでもお気軽に声を掛けてください。



## 医事課 菅野 みゆき

当院に就職して3年目になります。外来窓口受付、ご予約の電話対応、脳ドックで来院された方の案内、カルテ整理を担当させて頂いております。

外来窓口には毎日様々な症状で多くの患者様やご家族の方がいらっしゃいます。多くの不安を抱えて声をかけて頂く受付では、皆様にも少しでも安心して受診できるよう、笑顔での迅速な迅速な対応を心掛けております。まだまだ至らない点は多々あると思いますが、皆様の声が聞きやすい、ニーズに合った環境づくりができるよう努めていきたいと考えておりますので、ご質問・ご要望等ございましたらお気軽に声をかけてください。

# 外来診療体制

## 外来担当医表

	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT					
						第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	
午前	脳神経外科	会田青樹 今村	会田小柳 小笠谷	吉野柳	会田今本 村宮	会田青樹	今村青樹	鏡谷小柳	会田脇長 内	鏡谷小柳 内	交代制
	神経内科	緒方	輿水	緒方水	輿水	緒方	休診	輿水	休診	休診	休診
	循環器内科	野村 (10:00~12:30)	野村 (10:00~12:30)	野村 (10:00~11:30)	野村 (10:00~12:30)	野村 (10:00~12:30)	休診				
午後	脳神経外科	森脇青樹	小柳吉野	千葉	今村吉野 (14:00~16:00) 本宮 (15:00~17:00)	今村吉野 (14:00~16:00)	休診				
	神経内科	輿水	緒方	大槻方水	輿水	休診					
	循環器内科		野村 (14:00~17:00)		野村 (14:00~17:00)	休診					

注)循環器内科、野村医師の診察は再来と紹介予約のみとなります

### 受付・診療時間

#### ◆ 午前の診療

受付は、平日が午前8時40分から11時30分まで  
(※土曜日は午前8時40分から12時30分まで)  
診察は、午前9時より行います

#### ◆ 午後の診療

受付は、午前11時30分から午後5時まで  
診察は、午後2時より行います

- ① 診療予約は午前9時から午後5時まで、外来受付またはお電話でお受けいたします。予約のお申込み・お問い合わせは、原則受診希望日の前日までお願いいたします。予約をされていない患者様も、従来通り診察を受けていただけます。
- ② 患者様の症状等によって診察の順番が前後したり、急患の対応等で診療開始時間が遅れることがありますのでご了承下さい。
- ③ 診療医師が不在の時は、他の医師が診察させていただきます。不在日は掲示板にてご確認ください。  
上記のほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ④ 当院は24時間救急対応をいたしております。  
お電話にてご連絡の上、ご来院下さい。(TEL:011-717-2131)

## 歯科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も行っています。

### 診療時間

月・水・金	10:00~13:30	15:00~18:00
火・木	10:00~13:30	15:00~20:00
土	10:00~14:00	

### 休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

### 歯科直通

ナイナイムシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

### 理念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

### 基本方針

1. 分かりやすい医療情報を提供致します。
2. 病々・病診連携を推進致します。
3. 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
4. 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
5. 健全な病院経営と効率化に努力致します。
6. 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

### 患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

1. 患者様の意志および人権は守られます。
2. 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
3. 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
4. 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
5. 患者様の医療上の個人情報を守られます。
6. 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

## Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、  
脳・脊髄・末梢神経の疾患を  
急性期からリハビリテーションまで  
総合的に診る病院です。



### 交通アクセス

- ① 地下鉄南北線「北24条」駅から中央バス 北72  
または 西51「南新川」下車
- ② 地下鉄東西線「二十四軒」駅からJRバス 軒32  
「八軒8条東4丁目」下車
- ③ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、  
西武デパート跡地南側から中央バス 西71「南新  
川」または 西51「北22条西15丁目」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <http://www.hnsmhp.or.jp>